

先づ、政費の節約を行ふは當然の事なり、從て道路工事を中止又は繰延するも亦餘義なきものならん、小生は之に賛成を表すものなり。

地方財政と道路問題

第一の問題にて小生の意見を述べたる如し、

小運送と道路問題

意見なし但し國家の運輸交通政策の上よりしては、更に意見を述べふるの機會あるべし。

大津商業會議所會頭 兼松寅太郎

農村救濟策と道路問題

交通機關の整備

農村の疲弊と農村文化の發達が遅いことは、要するに交通機關が完備しないことに原因するのではなからうかと思ひます、物質的に、精神的に文化の惠澤に浴すること少く、大正も十三年を闊した今日、依然として舊時代の生活に甘んじ處けられた境遇にあるものは農民であります、斯様な状態に在る

農民に對し、私は同情の念を禁ずることが出来ません、之を救ふことは國家組織、國民全般の利害休戚上詢に緊要なことであります、其方法として探るべき手段は各方面から考へれば種々ありますが、其根本は交通機關の整備であると信じます、此意味に於て鐵道の普及は固より必要であります、他面に於て道路の修築といふことを、疎にすることは出来ません、道路の修築は生産事業でありますから、一時之に資金を投じても、纏て其成果は産業の進歩、文化の發達となつて現れるものでありますから、政府も地方自治團體も道路の修築に資金を惜しむなからんことを切に希望致します。

地方財政と道路問題

道路費は地方財政の許す限り之が助長發達に努むる様致度い

地方財政の緊縮は中央の行政財政の整理と相俟つて民力涵養の上から刻下の急務であることは申す迄もありません、其整理し又は緊縮すべき費目に就ては慎重に考慮し緩嚴取捨宜しきを得なければなりません。

今日地方費中土木費は教育費と共に其大部分を占むるものであり、就中道路費は地方土木費中重きを爲すものである、こ

とは、各地方共同様であらうと思はれますが、道路は鐵道と相並んで陸上交通機關として重要な地位に居り、地方産業開發上等閑に附すべからざるものでありますから、國家百年の大計上地方財政の許す限り、益々之が助長發達に努めらるゝ様致し度いと思ひます。

財政緊縮の爲道路工事中の中止又は繰延すの

可否

都市農村の如何を問はず道路工事中

止又は繰延に對しては反對せざるを得

ず

財政の緊縮大ひに結構で、財政の基礎を鞏固にする爲め固より必要であります。之に關聯して目下工事中の道路の築造、修理に對して之を中止し或は繰延することに就ては一言なきを得ません。道路の修築は正に生産事業でありますから其他の不生産事業と同一に取扱はれては堪りません。道路の整備は産業の開發、國力充實の根本を爲すものであると考へます。故に中央、地方財政の整理緊縮には克く其事業の性質を考へて緩急を調節し鹽梅することを忘れてはならないと思ひます。其意味に於て都市、農村の如何を問はず道路工事中

中止、繰延に對しては反對せざるを得ません、切に當局者の一考を煩し度いと思ひます。

小運送と道路問題

道路の修築、路面の改良を最も急務と

す

今日物價騰貴の一因が、運賃特に小運送賃の高價なるに基くものたることは一般の認める處であつて、小運送制度改善の急務が叫ばるゝ所以であります。

此の小運送制度の改善に就ては荷車、自動車、牛馬車等の運搬具の整備、運搬聯絡設備の完成、經營方法の改善等色々研究すべきこともありませんが、私は道路の修築、路面の改良を以て最も急務とするものであります。道路と小運送との關係が延て物價問題に重大なる影響あることを考へると、道路問題は一刻も忽にすべからざるものと考へます。

工學博士 近藤仙太郎

國の文化は其國の交通設備の狀態に伴ふ

一國の文化は其國の交通設備の狀態に伴ふ事今更喋々を要